

H27・28人権教育推進校（文部科学省等指定）

みつけ通信

珠洲市立宝立小中学校だより
平成29年3月号



〒927-1222
珠洲市宝立町鶴飼丑部 83 番地
TEL0768 (84) 1106・(84) 1119

『人と話す』『人前で話す』『英語で話す』

校長 寺井 一也

●コミュニケーション力は、いつの時代も必須



～本校の「ペア学習」～

ペーパーで測れる学力（例：テスト）も大切ですが、実社会では、「人と話す力」「人と関わる力」が大変重要になってきます。

昨今、電子機器（例：携帯電話やスマホ等）の普及で生の会話が減少したと言われます。だからこそ余計に、相手を見て“言葉を交わす”ことが大事になります。

本校では、“ペア学習”を大切にしています。

●児童生徒の“人前で話す力”を確信

大勢の人の前で、堂々と話せることも大事です。

2月4日、「ふるさと珠洲科」学習発表会（5回目）を開催。年々、場数を踏んできた児童生徒の“発表力”が着実に向上していることを確信しました。

今年度は、①大きな声を出すこと、②質問すること、を全校で意識して取り組みました。「間の取り方」や「声の抑揚」等にも工夫し、発表力にさらに磨きを掛けていきたいと思ひます。



～「ふるさと珠洲科」学習発表会～

●“英会話力”が加われば、鬼に金棒



～市英語スピーチコンテスト～

次期学習指導要領では、小学5年から英語科を導入し、中学校では原則英語による指導。そして、指導する英単語の数もぐんと増えます。きりぎり英語科で、先行実施してきた本校としては、たとえ外国人が相手でも、ものおじせず、ふるさとのよさを、英語を使って堂々と語れる人材を育てていきたいものです。

●【俳句】卒業生七つの海は君を待つ Go out into the world. And return home.

3月の主な行事予定 ※スペースの都合上、ごく一部の紹介になります。

日（曜）	学校・PTA・地域行事等
1日（水）	期末テスト（7・8年）～3.3. 安全点検 小学校集会
4日（土）	珠洲市ミニバス春季交歓会～3.5
6日（月）	読書ボランティア（今年度最終回）※ありがとうございました！
7日（火）	公立高校学力検査1日目（国・理・英）
8日（水）	公立高校学力検査2日目（社・数・面） ブロック集会
13日（月）	卒業式（9年生）10:00
15日（水）	小中別集会 公立高校合格発表（正午）
19日（日）	卒業記念ドッジボール大会
22日（水）	平成29年度生徒会前期役員選挙
23日（木）	6年生を送る会（5限）（前期課程修了証授与）
24日（金）	修了式・終業式（前・中期ブロック修了証授与）
28日（火）	離任式 14:00



3月の集金日は、9日（木）・10日（金）

◎学校関係者評価委員会 開かれる！

2月9日（木）、「学校関係者評価委員会」が開催されました。学校長から、今年度の学校運営の重点的な取組について説明があった後、「学校評価」最終自己評価の結果について報告をいたしました。

評価委員の皆様からは、「学校はいい取組をしている」との感想をいただく等、大変嬉しく、励みとなるご意見を賜りました。改めて感謝申し上げます。よりよい学校づくりのために、いっそう襟を正し改善を進めて参ります。いただいたご意見・ご感想の中から一部ではありますが、お知らせいたします。



◇全体的に

- ・下足箱の取組を基点とするなど、細やかに教育活動に取り組んでいると思う。うまくいかないこともあると思うが是非、継続して行ってほしい。
- ・青年福祉委員と関わる行事に子ども達が参加できるように配慮してもらいたい。

◇「学校評価」最終自己評価について

- ・あいさつについて先生方は低い評価をされているが、児童生徒は先生方の見ていないところであいさつはできている。そんなに悲観することはない。
- ・地区の行事にどうすれば子ども達がもっと参加してくれるのかいつも考えている。中学生が小学生を誘うなどして、参加人数を増やしてもらいたい。

◇「ふるさと珠洲科」学習発表会を参観して

- ・とてもよかった。学年が上がるごとに、発表力や内容が高まっていくのがはっきりとわかった。来年度以降も楽しみである。
- ・ふるさと珠洲科の発表会を見せていただき、親としてとても勉強になった。珠洲には何もないと言われることがあるが子ども達も実際に調べることで珠洲には他の地域に誇れる物がたくさんあることがわかる大事な機会になっていると思う。

◇「ふるさと珠洲科」学習発表会 開催！ 1～9年生

2月4日（土）、本校教育活動の大切な柱の1つ、「ふるさと珠洲科」学習発表会を、泉谷市長様をはじめ来賓の皆様、お世話になった皆様、そして保護者、地域の皆様にお越しいただき、開催いたしました。どの学年も、“1年間の学び”を、堂々と発表していました。成長したその姿に参観された方々から、お誉めの言葉をたくさんいただきました。今年は、大きな声が出ていたように思います。

【前期ブロック】

1年生は、一年間を通して、何度も見附公園へ出かけました。五感を使っていろいろなものを見つけたり、季節の違いを感じたりしました。活動してわかったことをまとめて発表しました。

2年生は、学校の周りや町たんけんで見えたこと、聞いたことを絵や写真を使って紹介しました。また、活動を通してわかった宝立町のいいところを発表しました。

3・4年生は、宝立町のじまんに思うことを、自然と文化の面からとらえて調べました。当日は、「生き物」と「祭り」に分かれて、一人一人がまとめたことを発表しました。

【中期ブロック】



5年生は、塩田村での体験学習で学んだことや塩作りの魅力をグループごとにパワーポイントや模造紙を使って発表しました。6年生は、珠洲焼の「歴史」「作り方」「魅力」「思いと大変さ」の4つの観点から調べたことを発表しました。7年生は、『自然と人』をテーマに、珠洲の自然と人とのかわりについて調べ、個人発表しました。

【後期ブロック】

8年生は、珠洲のよさや、珠洲で活躍する人の考えを学び、市の現状や諸問題について追究してきました。その中から、一人一人が感じた珠洲のよさや魅力についてPRしました。

9年生は、8年生までふるさと珠洲科で学習したことを基に、課題も含め珠洲の魅力を見つめ直し、自分なりに責任を持った「珠洲の未来への提言」を行いました。



◇北陸中日新聞出前講座 3～6年生

1月の終わり、北陸中日新聞の記者を講師として招き、3～6年生対象に出前講座を行いました。

「新聞はどのようにつくられるか」「見出しの工夫」「新聞記者の仕事」などについて、スライドを用いて分かりやすく説明していただきました。講座の終わりには、児童からたくさんの質問があり、学習が深まりました。



◇刀祢姉妹ダブル受賞！おめでとう 9年生・6年生

全国学校図書館協議会・毎日新聞社主催の第28回読書感想画中央コンクールの県代表に姉の若奈さんの描いた感想画が選ばれました。タイトルは「時間の国」。ミヒヤエルエンデ作「モモ」を題材とした作品です。妹の文音さんは、珠算の活躍が認められ、第18回珠洲市少年文化賞を受賞しました。



◇珠洲分校出前講座 5・6年生



2月9日（木）、七尾特別支援学校珠洲分校の鹿島先生を講師として招き、5・6年生対象に出前講座を行いました。「発達障害」について、スライドを用いて分かりやすく説明していただきました。説明だけでなくどのように支援を行うのか体験する授業場面もあり、児童は具体的な支援について学ぶことができました。

◇琴の演奏会 2～8年生

2月9日（木）、栃木県足利市のライオンズクラブ邦楽合奏団にお越しいただき、琴の演奏会がありました。「野口雨情メドレー」「こきりこ節」「春の海」など琴と尺八の生演奏を鑑賞する貴重な機会となりました。また、琴や尺八についてわかりやすく説明していただくコーナーもあり、児童生徒は邦楽について理解を深めることができました。アンコールでは、「校歌」を演奏していただき、児童生徒も一緒に斉唱しました。



◇校内なわとび大会 1～6年生

2月13日（月）、前期課程（小）のなわとび大会を実施しました。休み時間も使って一生懸命練習してきた成果が発揮されました。チームのメンバーを応援する大きな声が体育館に響き渡っていました。



◎『人権教育コーナー』

※人権教育に関する情報提供をしていきます。

7年生（写真左から 川元愛里さん、春岡一定さん、門前海那さん）が北陸中日新聞の企画、【読書 De 討論】の取材を受けました。3人で有島武郎の「一房の葡萄」を読んだ感想を話し合いました。話し合いの様子が3月26日の日曜版に掲載される予定です。

3人がどのような感想を述べたのか楽しみです。



